　施設業務運営委員会

国立山口徳地青少年自然の家の本年度第１回施設業務運営委員会が開催されました。

この施設には2002年に全国で６番目くらいにプロジェクト・アドベンチャー（PA）の専用施設が設置されて以来何度となく指導に行った懐かしい場所です。

今回、蓮見所長、福江次長という最高のコンビとなり、頼もしい限りです。県子連は運営委員会の一員として参加しています。

事業の中では「ライブアドベンチャー」が秀逸です。小学５・６年生のグループが７泊８日で山口徳地から島根県、広島県、岡山県、愛媛県の国立施設をめぐる旅。まるで、OBSのシティ・チャレンジみたいです。慣れない旅は混乱を生みますが、協力して交通機関を乗り継いでいく中でチームワークが生まれ、個人の成長が促されるでしょう。OBSやPAの教育理論が見事に生かされています。

